

【活用にあたって】

2016年は災害が多い年でした。東日本大震災以降、防災についての意識を高めようと、教育現場でも様々な取り組みの充実が図られてきています。しかし報道されている実態調査の結果などを見ると、災害準備や対策が十分にされているとはいえないようです。

いつ起きるかわからない分、折にふれて指導し注意喚起していくことが大切だと思います。それには、こうした新聞記事を活用して、関連した学習の中や朝の会、帰りの会で取り上げ、考えていくのも一つの手だと思います。

解答例

問1：サバメシ(サバイバルメシの略)～災害時の食

問2：(真空パックに入った)里芋やサバ煮缶といった(一定期間保存できる)材料を使い、(包丁やまな板がなくても)調理できるようにした。

問3：(ガスが使えない場合)を想定した

(サラダ油と缶詰、ティッシュでこんろ代わりにする器具)

発展：十分にできている点と、不十分だと思われる点を挙げ、より良くしようと考えていることが伝わる記述があると良いと思います。